

- CODE：OS_取説棚付きコンセント付き高さ調整すのこベッド シングルタイプ
- サイズ：420×H297mm(A3)
- 材 質：上質70kg
- 刷 色：1C/1C(Black)

[新規]：2020.05.11

■CODE：OS_取説棚付きコンセント付き高さ調整すのこベッド シングルタイプ

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用ベッド

左記以外の用途には使用しないでください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 本品は家庭用向けに製造しているため、業務用には使用しないでください。
- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- 本製品の上で飛び跳ねたり、踏み台として使用しないでください。けがや破損のおそれがあります。
- ヘッドボード、フットボード、サイドボードの上に直接腰を掛けたり、乗ったりしないでください。けがや破損の原因になります。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 電化製品の電源コードをベッドの下に踏まないようにしてください。コードが破損し感電や火災の原因になります。
- 照明器具が点灯している時は、器具に布団やシーツが触れないようにしてください。発熱による火災の原因になります。
- ベッドの上での喫煙はしないでください。火災の原因になるおそれがあります。
- ベッドの設置場所の上部に落下物を置かないでください。地震時などに、けがの原因になります。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 移動する際は、必ず全ての物を取り除いてから、引きずらないよう持ち上げて移動してください。収納物や本製品の転倒、床面のキズ、破損・けがの原因になります。
- この説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 異常な揺れや音を感じたときは点検を実施し安全を確かめてください。
- 規定の使用人数以上で使用しないでください。けがや破損の原因になります。
- 本製品の上に過度な荷重を加えないでください。フレームなどの破損、へこみ・変形の原因になります。
- セロハンテープやシールやラベルなどの粘着物を貼らないでください。はがす際に表面の化粧面がはがれる場合があります。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
 - ・ 直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・ 水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・ 濡れたものや熱いものを置かないでください。
 - ・ シール、テープなどを貼らないでください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- 日常の汚れ、水分などは乾いた布で軽く拭いてください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。
- ねじ、金具類はゆるみやぐらつきがないか定期的に点検し、ゆるんでいる時はしっかり締め直してください。
- 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。
- むやみに分解、改造しないでください。破損して重大なけがをするおそれがあります。

仕様

品 番	TKSB-S
製品サイズ	幅980×奥行き2080×高さ360~600mm
主要材質	すのこ：LVL サイドレール・ヘッド部：天然木化粧合板 脚部：天然木（パイン材） コンセント：2口コンセント（1500Wまで）
耐 荷 重	200kg

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

(販売元)

株式会社オヤマ 0120-935-335

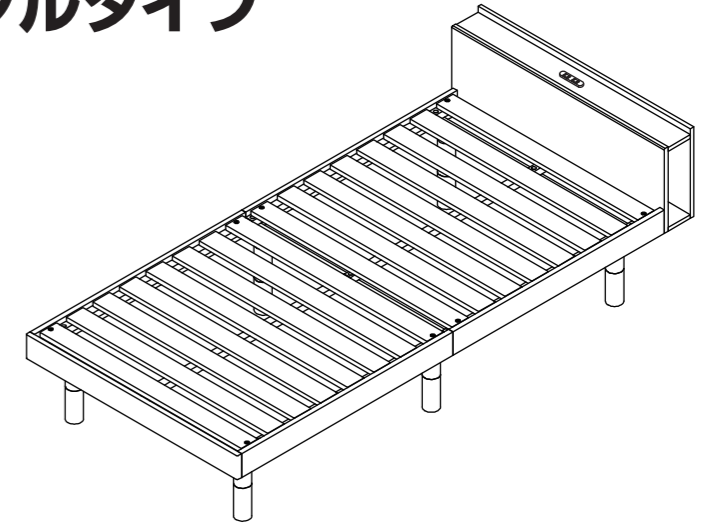
オーヤマ
コール 受付時間 9:00~12:00
13:00~17:00 (土、日、祝祭日は休み)

MADE IN CHINA
110520-ITT-LIN-02



棚付きコンセント付き高さ調整 すのこベッド シングルタイプ TKSB-S

取扱説明書



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

2人での組み立てをおすすめします。

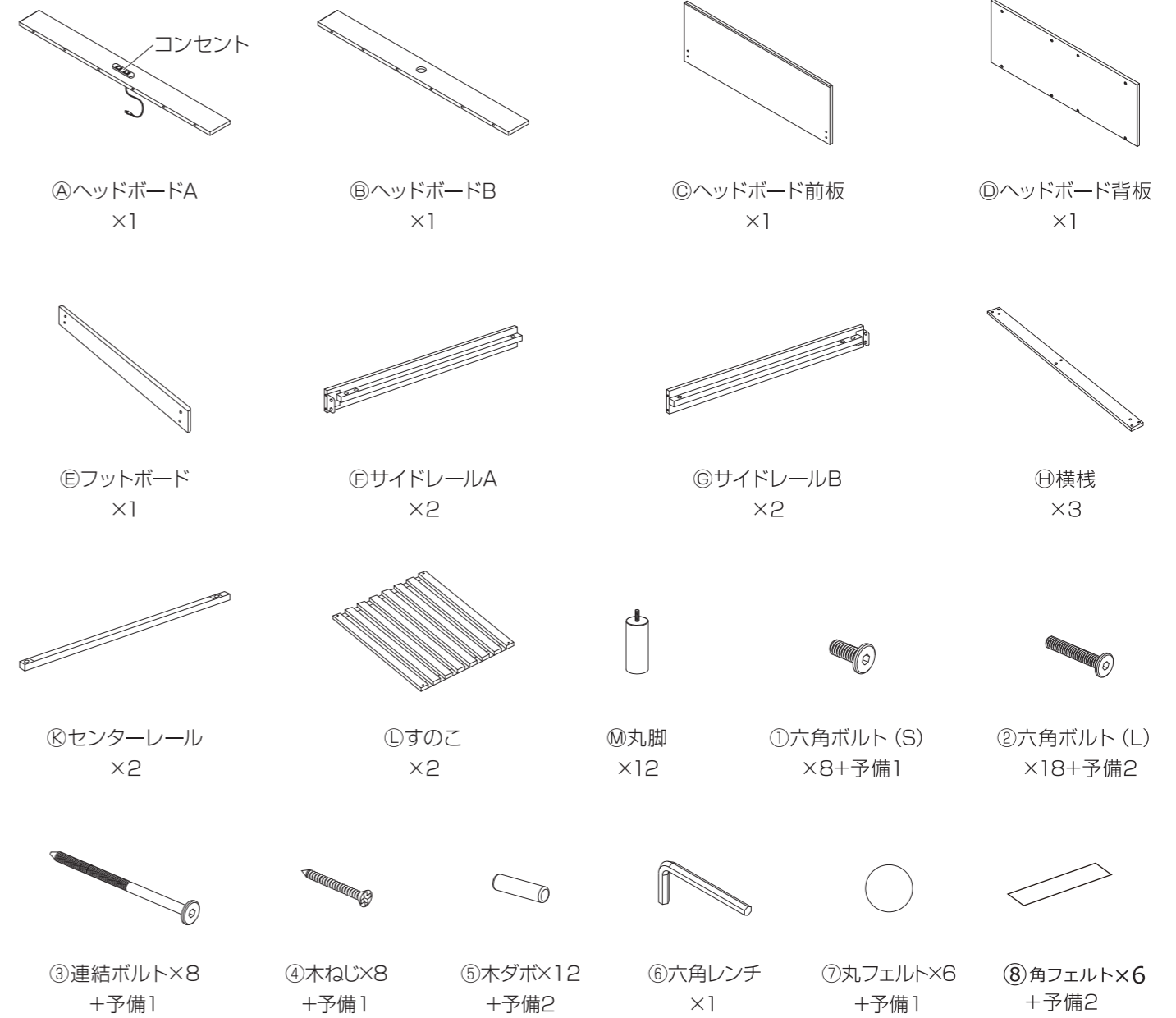
必要工具

- ⊕ドライバー (サイズ:2番)

注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

パーツリスト



組み立てかた

- 組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 部品は正確に取り付けてください。
- 設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 各パーツにはシールによる記載があります。そちらで向きを確認し、組み立ててください。

※図はTKSB-Sです。

1 ヘッドボードを組み立てる

図のように、④ヘッドボードA、⑤ヘッドボードBに⑥木ダボを差し込んでください。

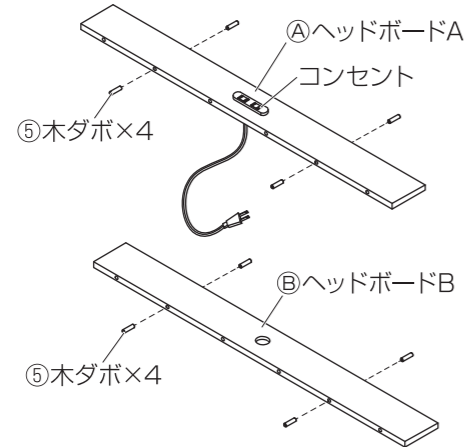
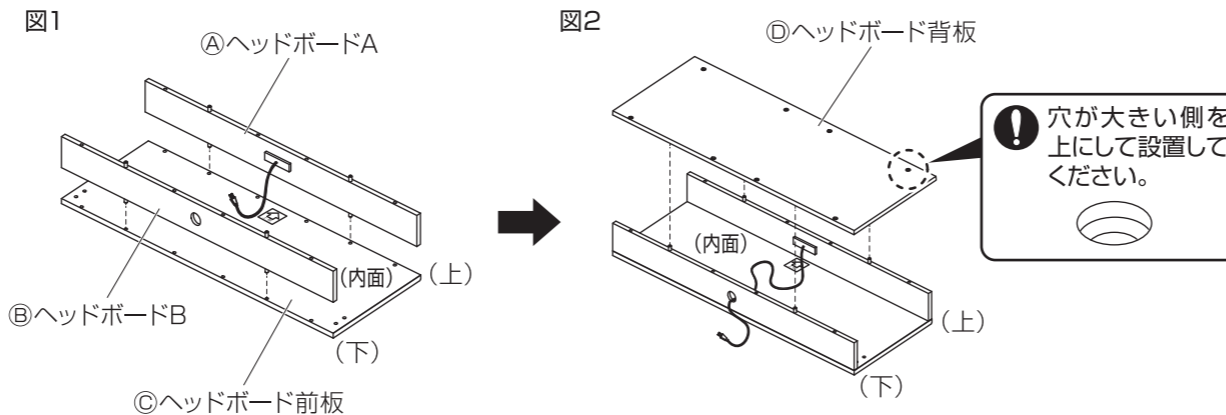
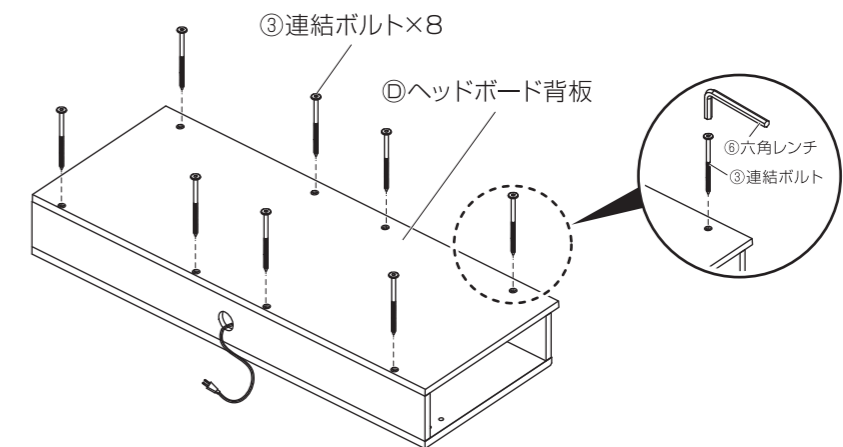


図1のように、⑦ヘッドボード前板のシールの向きで上下を確認し、上側に④ヘッドボードA、下側に⑤ヘッドボードBを連結してください。その後、図2のように、④ヘッドボードAの電源コードを⑤ヘッドボードBの穴に通し、前板と背板のシールが向かい合うように、⑧ヘッドボード背板を連結してください。

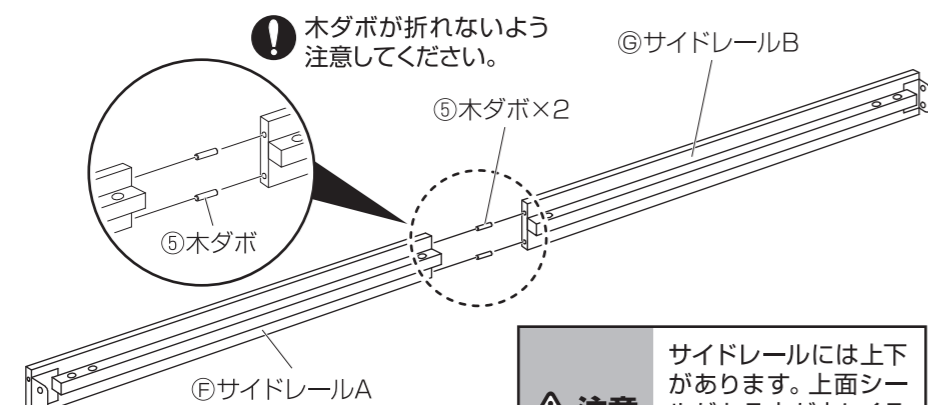


図のように、⑨ヘッドボード背板を⑩連結ボルトを使用し、⑪六角レンチでしっかりと連結してください。



2 ⑥サイドレールAと⑥サイドレールBを2本連結する (2組)

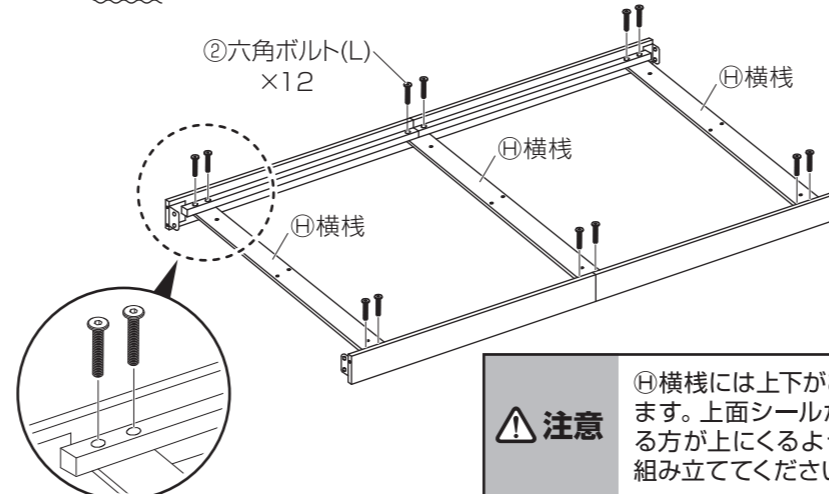
図のように、⑥サイドレールAと⑥サイドレールBを⑥木ダボを使用して連結してください。



注意 サイドレールには上下があります。上面シールがある方が上になるように組み立ててください。

3 サイドレールと⑨横棧を連結する

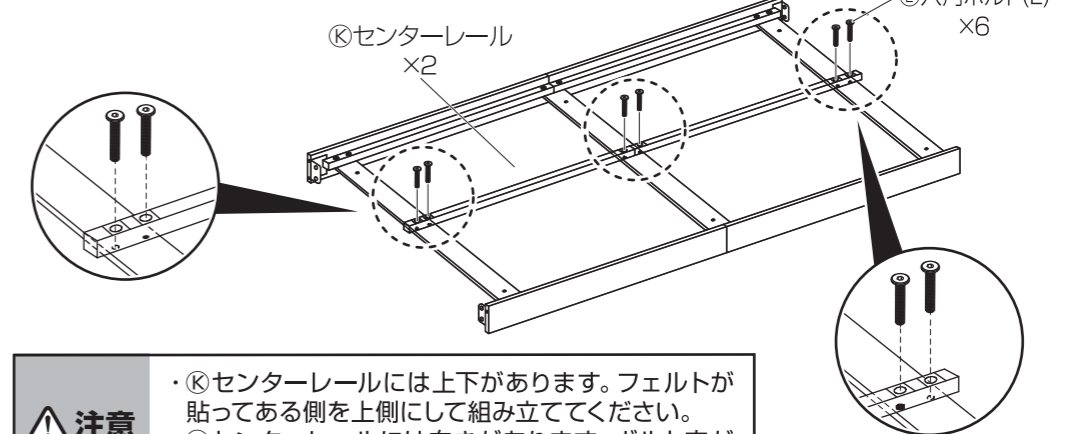
図のように、サイドレールと⑨横棧を⑫六角ボルト(L)を使用し、⑫六角レンチで仮締めにて連結してください。



注意 横棧には上下があります。上面シールがある方が上になるように組み立ててください。

4 本体に⑬センターレールを連結する

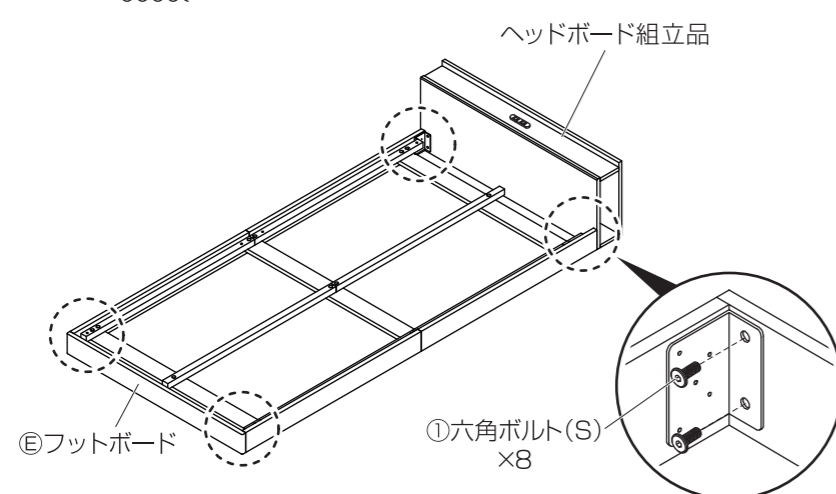
図のように、本体と⑬センターレールを⑫六角ボルト(L)を使用し、⑫六角レンチで仮締めにて連結してください。



注意 ・⑬センターレールには上下があります。フェルトが貼ってある側を上側にして組み立ててください。
・⑬センターレールには向きがあります。ボルト穴が端から近い方を中央側にして組み立ててください。

5 本体にヘッドボード組立品と⑭フットボードを連結する

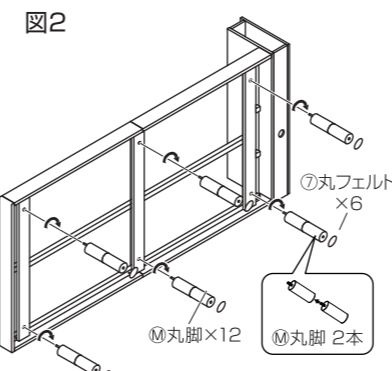
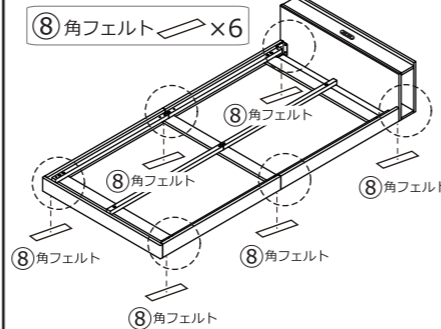
図のように、⑬六角ボルト(S)を使用し、本体とヘッドボード組立品とフットボードを⑫六角レンチで仮締めにて連結してください。最後に、本体が真っ直ぐになるように調整し、⑫六角レンチで全てのボルトをしっかりと本締めしてください。



6 本体に⑮丸脚を取り付ける

○脚無しフロアベッドを組立の場合は、図1のように角フェルトをサイドレール底部に貼り付けます。
○脚付ベッドを組立の場合は丸脚をお好みの高さにした後、図2のように⑮丸脚の底部に⑯丸フェルトを貼り付け 本体の⑨横棧に⑮丸脚をしっかりとねじ込み取り付けてください。

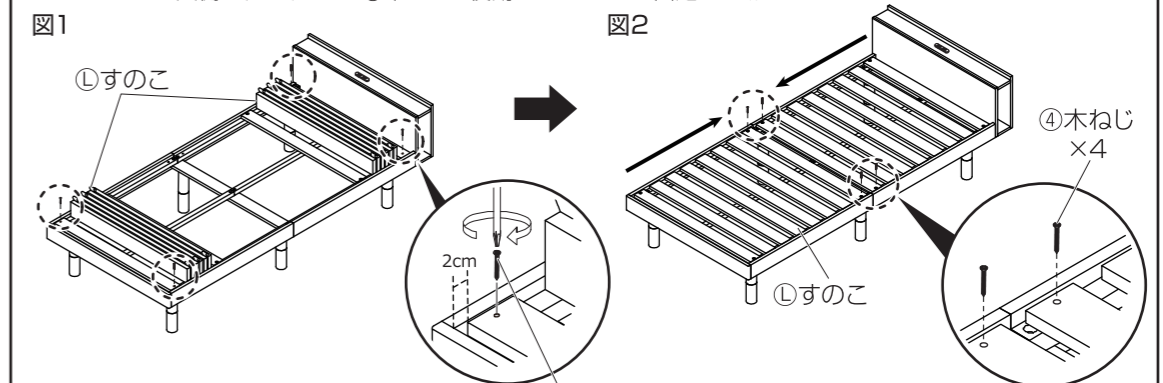
図1 (脚無しフロアベッド)
■使用する組立部品



警告 丸脚を組み立ての際は、必ず6本脚で組み立ててください。4本脚で組み立てて使用すると、サイドレールの繋ぎ目から折れて破損してしまいます。

7 本体に⑬すのこを連結して完成

図1のように、ヘッドボードとフットボード側から約2cmほど離れた位置にすのこを設置し、ドライバーと⑭木ねじを使用してしっかりと固定してください。その後、図2のように、⑬すのこを真っ直ぐ中央側に引っ張り、⑬すのこ同士の間隔を揃えてから、中央側をドライバーと⑭木ねじを使用してしっかりと固定してください。



注意 ヘッドボードとフットボード側の間隔は目安です。5mm程度の誤差であれば問題なく使用できます。

組み立て完了後、確認してください

- ・ねじなどがしっかり締まっていること
- ・製品全体にゆがみがないこと
- ・脚がすべて床に接地し、がたつきがないこと